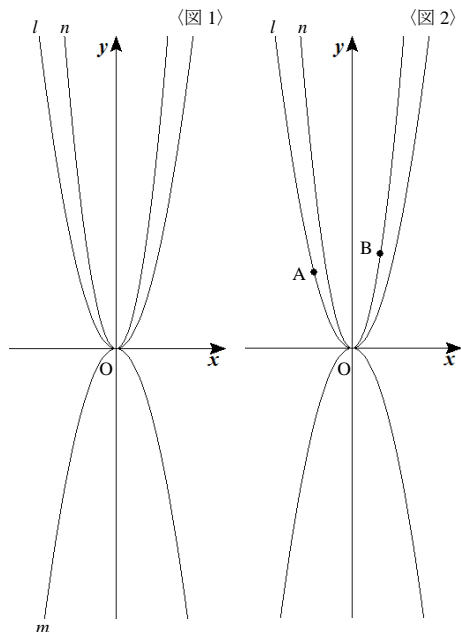


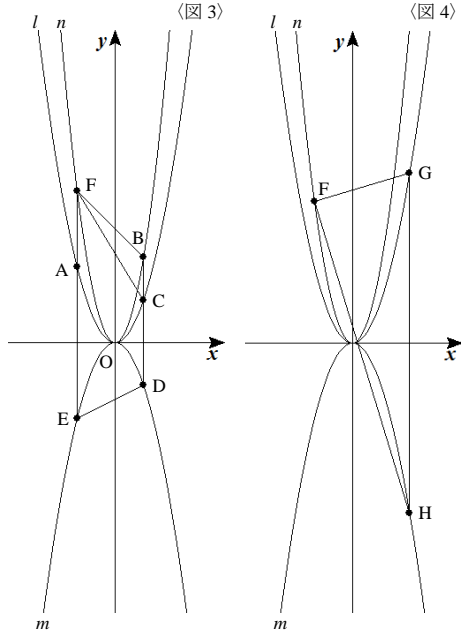
問題

右の図1で、点Oは原点、曲線lは関数 $y=x^2$ のグラフ、曲線mは関数 $y=-x^2$ のグラフ、曲線nは関数 $y=ax^2$ のグラフを表している。ただし、 $a > 1$ とする。原点から点(0, 1)までの距離および、原点から点(1, 0)までの距離をそれぞれ1cmとして、次の各問に答えよ。

[問1] 右の図2は、図1において、曲線l上にありx座標が-2である点をA、曲線n上にありx座標が $\frac{3}{2}$ である点をBとした場合を表している。2点A、Bを結んでできる線分ABとy軸との交点を考える。交点y座標が $\frac{32}{7}$ であるとき、aの値を求めよ。



[問2] 右の図3は、図2において、曲線l上にありx座標が $\frac{3}{2}$ である点をC、曲線m上にありx座標が $\frac{3}{2}$ である点をD、曲線m上にありx座標が-2である点をE、曲線n上にありx座標が-2である点をFとし、点Fと点B、点Fと点C、点Fと点E、点Bと点D、点Dと点Eをそれぞれ結んだ場合を表している。四角形FEDCの面積と△FCBの面積の比が22:3となるときの、△FCBの面積は何cm²か。



[問3] 右の図4は、図1において、曲線l上にありx座標が3である点をG、曲線m上にありx座標が3である点をH、曲線n上にありx座標が-2である点をFとし、点Fと点G、点Fと点H、点Gと点Hをそれぞれ結んだ場合を表している。
 $\angle GFH = 90^\circ$ となるときの、aの値を求めよ。ただし、解答欄には、答えだけでなく、答えを求める過程がわかるように、途中の式や計算なども書け。

(都立戸山高)

解

[問1] AB と y 軸の交点の y 座標が $\frac{32}{7}$ より、直線 AB は、

$$AB: y = kx + \frac{32}{7} \quad (k \text{ は傾き})$$

とおける。これが A(-2, 4)を通るので、(-2, 4)を代入して、

$$4 = -2k + \frac{32}{7} \quad 28 = -14k + 32 \quad k = \frac{2}{7}$$

よって、直線 AB の式は、 $y = \frac{2}{7}x + \frac{32}{7}$ と求まる。B($\frac{3}{2}, \frac{9}{4}a$)を代入して、

$$\frac{9}{4}a = \frac{2}{7} \times \frac{3}{2} + \frac{32}{7} \quad \frac{9}{4}a = 5 \quad a = \frac{20}{9} \quad \text{◀ 答}$$

[問2] 各点の座標は右の図のようになる。

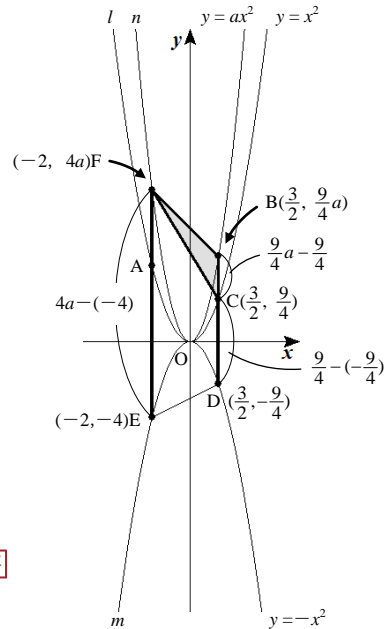
ここで四角形 FEDC は台形で、 $\triangle FCB$ と高さが等しいので、
台形と三角形の面積比は、台形の上底と下底の和と
三角形の底辺との比に等しくなる。よって、

$$\begin{aligned} \text{四角形 FEDC} : \triangle FCB \\ &= (CD + FE) : BC \\ &= \left\{ \frac{9}{4} - \left(-\frac{9}{4}\right) + 4a - (-4) \right\} : \left(\frac{9}{4}a - \frac{9}{4} \right) \\ &= \left(\frac{17}{2} + 4a \right) : \left(\frac{9}{4}a - \frac{9}{4} \right) \end{aligned}$$

これが 22 : 3 となるので、

$$\begin{aligned} \left(\frac{17}{2} + 4a \right) : \left(\frac{9}{4}a - \frac{9}{4} \right) &= 22 : 3 \\ 22 \left(\frac{9}{4}a - \frac{9}{4} \right) &= 3 \left(\frac{17}{2} + 4a \right) \quad \text{これを解いて、} \quad a = 2 \end{aligned}$$

$$\text{よって、} \triangle FCB = \left(\frac{9}{4} \times 2 - \frac{9}{4} \right) \times \left\{ \frac{3}{2} - (-2) \right\} \times \frac{1}{2} = \frac{63}{16} \text{ (cm}^2\text{)} \quad \text{◀ 答}$$



[問3] 各点の座標は、G(3, 9), H(3, -9), F(-2, 4a)となる。

「塾技 15 2 (i) (2)」より、(GF の傾き) × (FH の傾き) = -1 となるとき、2 直線は
垂直になり、 $\angle GFH = 90^\circ$ となる。

$$\begin{aligned} (\text{GFの傾き}) \times (\text{FHの傾き}) &= -1 \\ \frac{9-4a}{3-(-2)} \times \frac{-9-4a}{3-(-2)} &= -1 \\ \frac{9-4a}{5} \times \frac{-(9+4a)}{5} &= -1 \\ (9-4a)(9+4a) &= 25 \\ 16a^2 &= 56 \\ a &= \pm \frac{\sqrt{14}}{2} \quad a > 0 \text{ より、} \quad a = \frac{\sqrt{14}}{2} \quad \text{◀ 答} \end{aligned}$$

別解

$\triangle GFH$ に三平方の定理を用いて、

$$\begin{aligned} GF^2 + FH^2 &= GH^2 \\ \{5^2 + (9-4a)^2\} + \{5^2 + (4a+9)^2\} &= 18^2 \quad \text{を解いてもよい。} \end{aligned}$$